

TREND ROAD Designer

TREND-ONE/Mercury-ONE 連携

目次

1	ONE連携（図面・帳票作成）	1
1-1	ONEを起動して、図面や帳票を新規作成する	2
1-2	ONEを起動して、既存の図面や帳票を編集する	6
2	ONE連携（線形入力）	11
2-1	座標系を設定する	12
2-2	ONEの作業データ（路線測量）を起動して、平面線形を入力する	13

1 ONE 連携（図面・帳票作成）

TREND ROAD Designer（以下「TRD」と称する）からTREND-ONE/Mercury-ONE（以下「ONE」と称する）を起動して、納品成果（図面・帳票）を作成します。

ONEと連携することで、TRDで作成した3Dモデルから日本仕様の図面・帳票作成が可能となります。

※TREND-ONE/Mercury-ONE Ver.9以降が対象となります。



TRDの3Dモデル



ONE起動

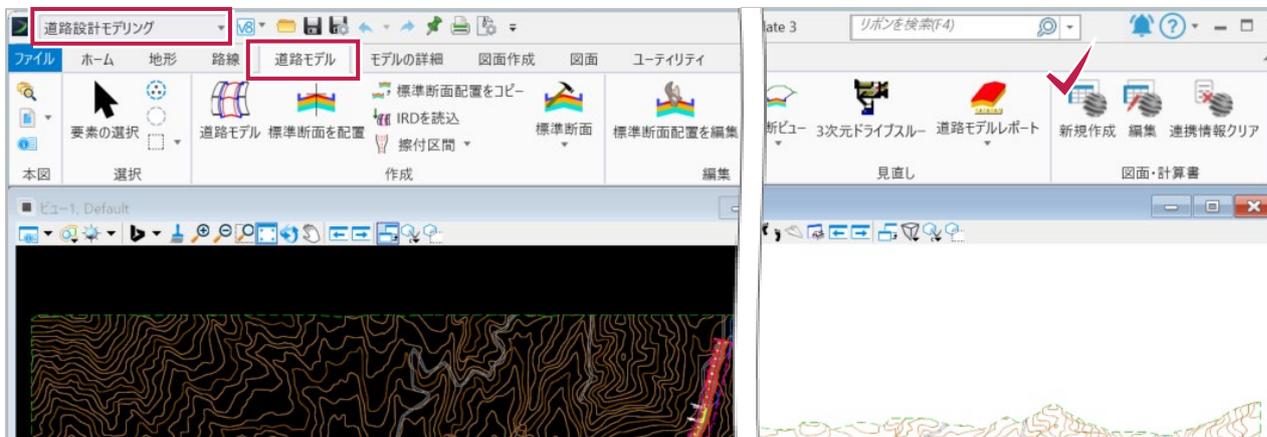
ONEに連携 ⇒ 納品成果（図面・帳票）作成



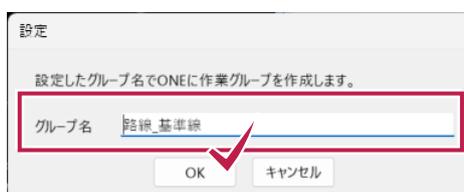
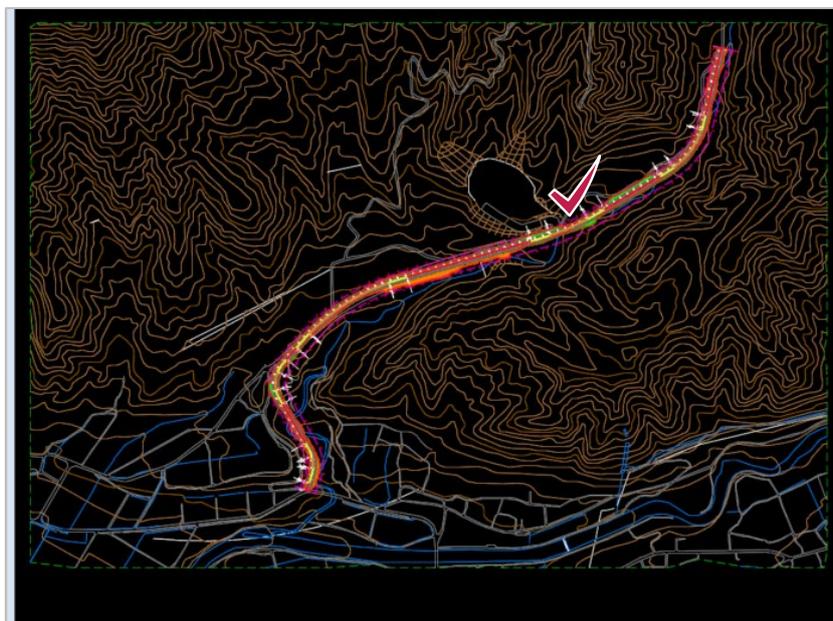
1-1 ONE を起動して、図面や帳票を新規作成する

ONEを起動して、図面や帳票を作成します。

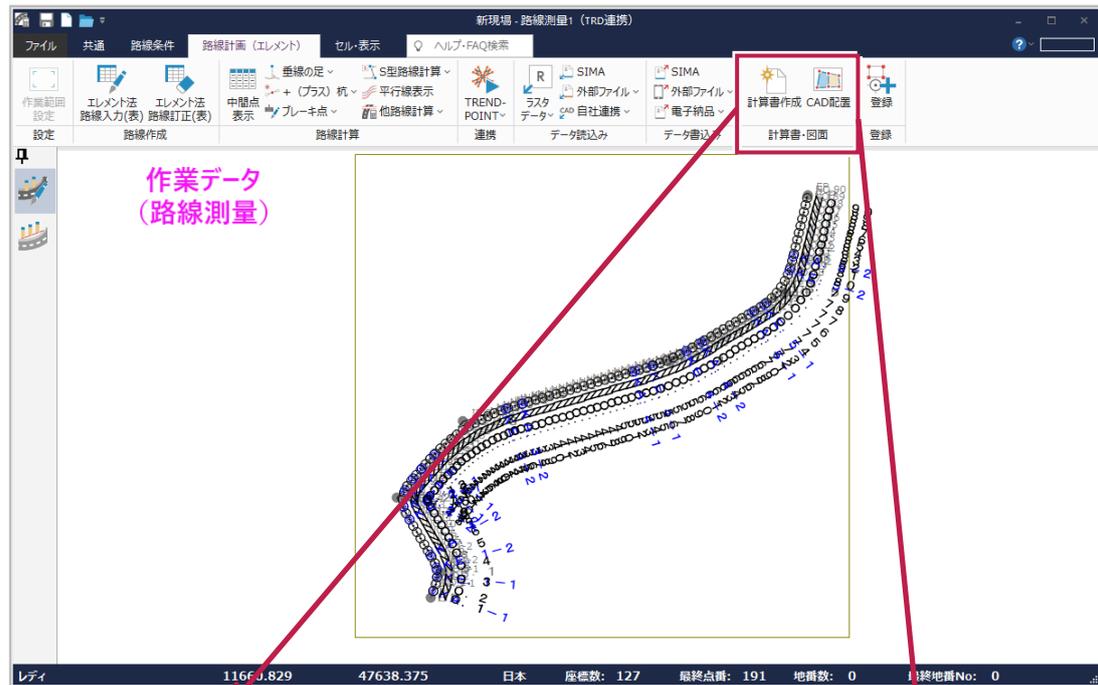
- 1 [作業フロー] は [道路設計モデリング] です。
[道路モデル] タブー [図面・計算書] グループー [新規作成] をクリックします。



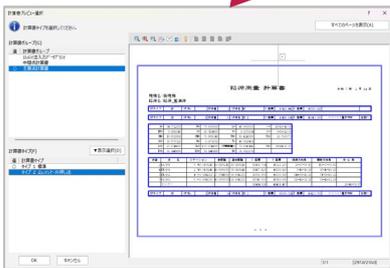
- 2 平面ビューで図面・帳票を作成する道路モデルもしくは線形を選択します。
ONE Ver.9がインストールされていると [設定] ダイアログが表示されます。ONEに作成する作業グループ名を入力して [OK] をクリックします。



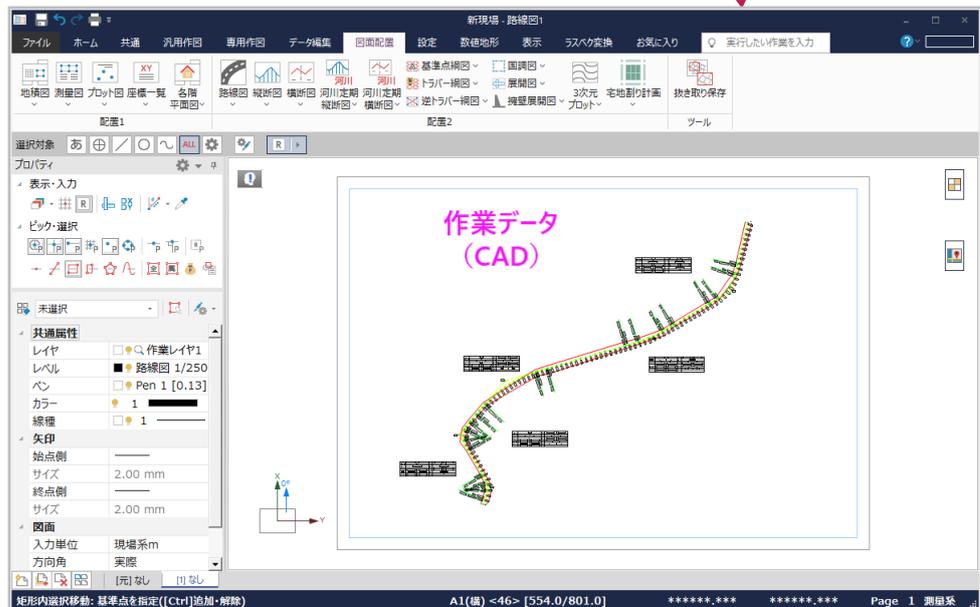
- 3 ONEが起動して、路線測量、縦横断測量の作業データが作成されます。
 路線測量、縦横断測量の [計算書作成] [CAD配置] で帳票や図面を作成します。

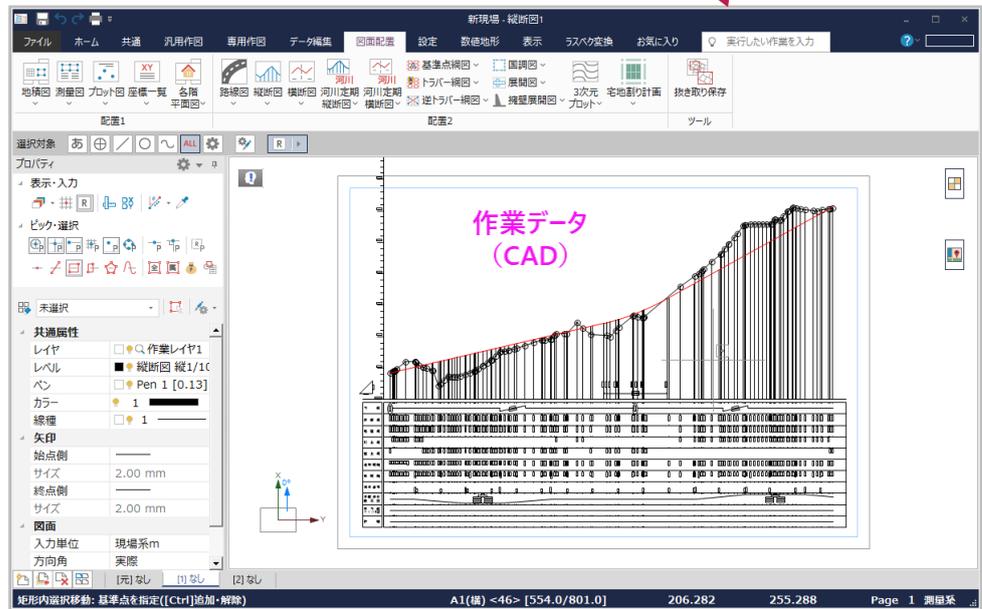
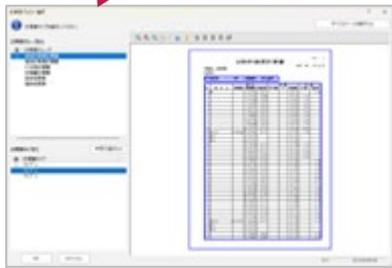
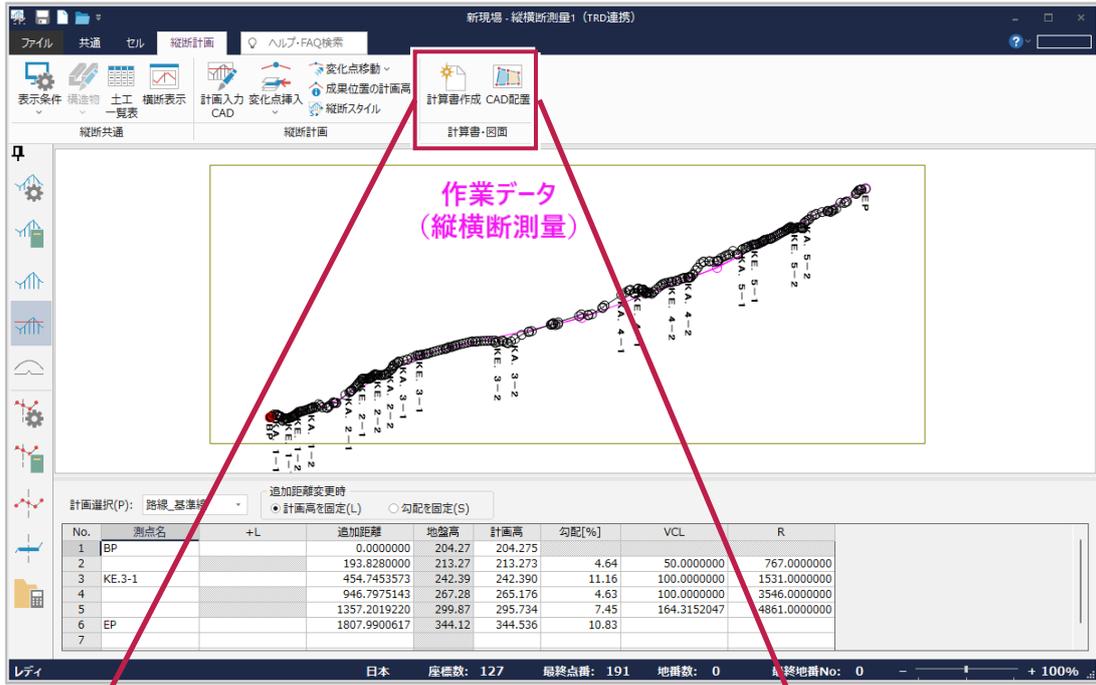


作業データ
(路線測量)

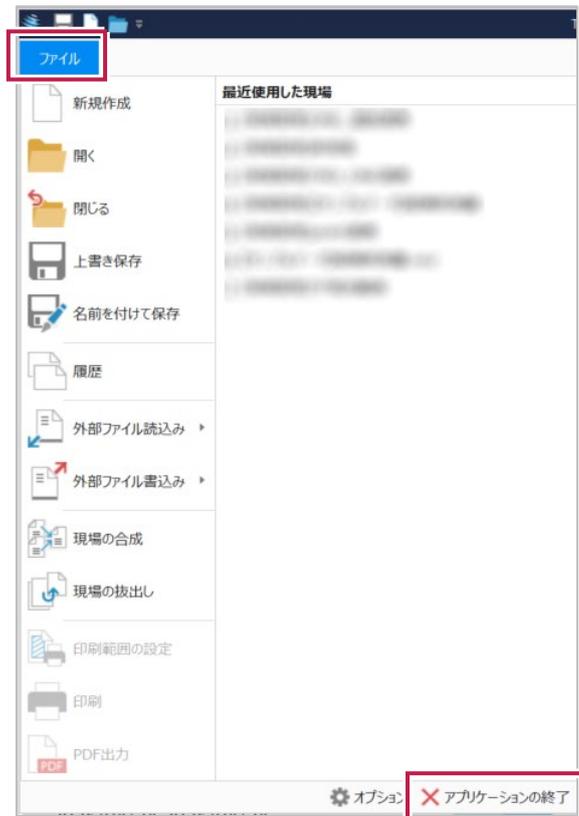


作業データ
(CAD)





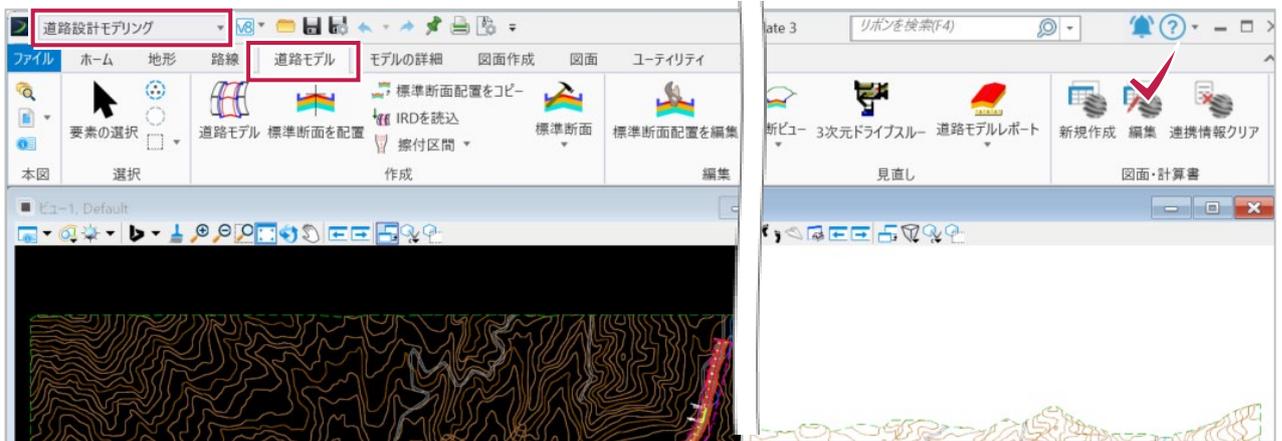
- 4 ONEで帳票や図面の作成を終了したら、データを保存して、ONEを終了します。
ONEを終了すると、TRDへ戻ります。
※ONEで行った線形や横断形状等の変更はTRDに反映されません。



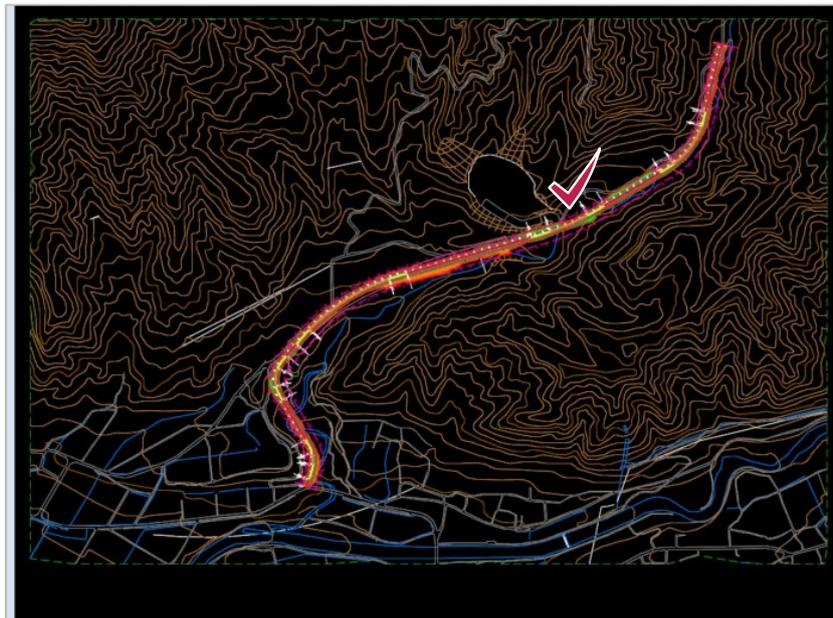
1-2 ONE を起動して、既存の図面や帳票を編集する

ONEを起動し [新規作成] で関連付いた現場を開いて、既存の図面や帳票を編集します。

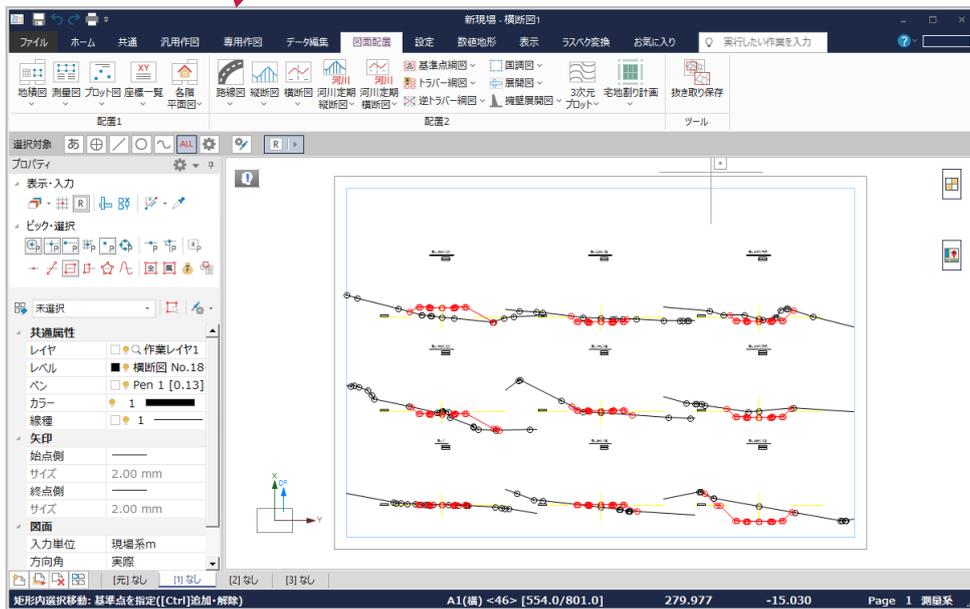
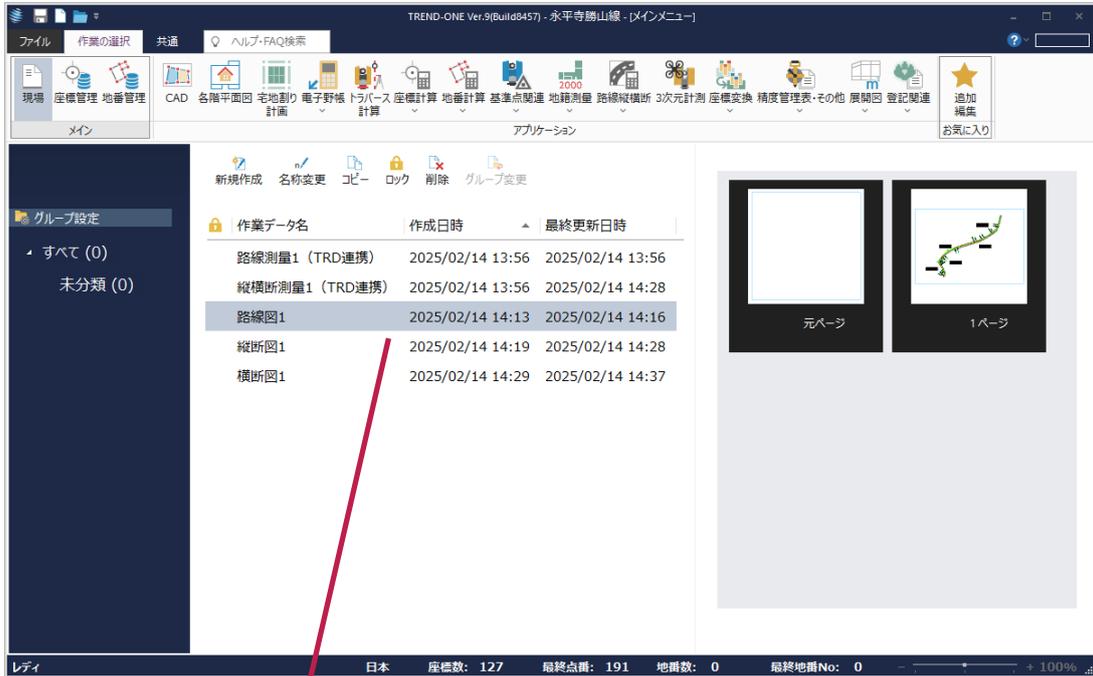
- 1 [作業フロー] は [道路設計モデリング] です。
[道路モデル] タブー [図面・計算書] グループー [編集] をクリックします。



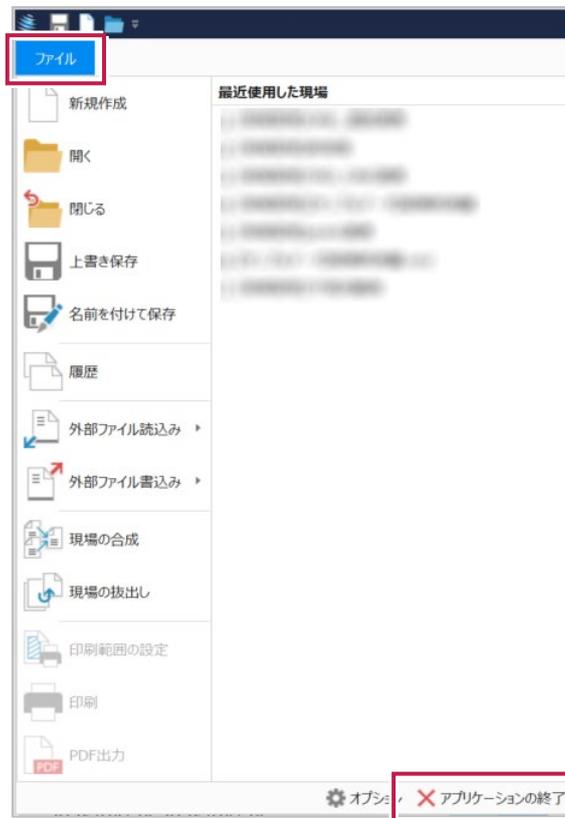
- 2 平面ビューで図面・帳票を編集する道路モデルもしくは線形を選択します。



- 3 ONEが起動して、[新規作成]で関連付いた現場が開きます。
 ※ONEのデータが作成されていないときは、メッセージが表示されます。
 CAD図面の編集などを行います。



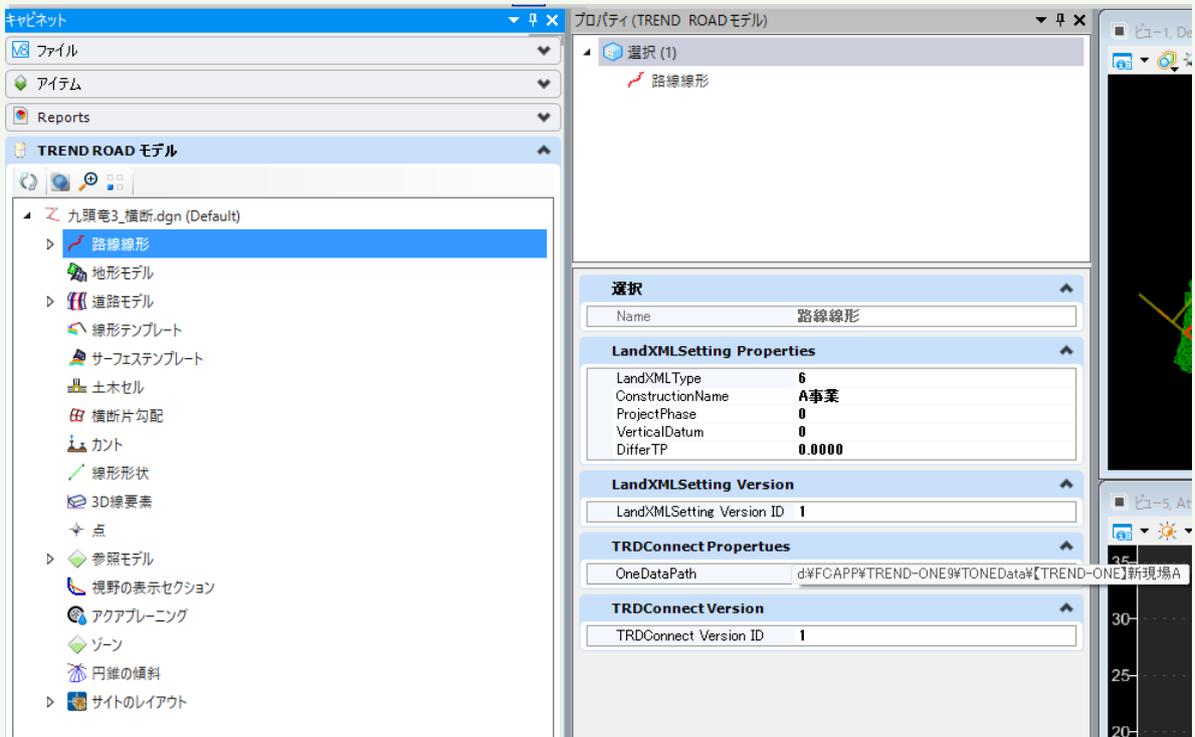
- 4 ONEで帳票や図面の編集を終了したら、データを保存して、ONEを終了します。
ONEを終了すると、TRDへ戻ります。
※ONEで行った線形や横断形状等の変更はTRDに反映されません。



補足

■ 連携データの保存場所の確認方法

連携データの保存場所は、[キャビネット] - [TREND ROAD モデル] -「〇〇.dgn」-「路線線形 etc」の [プロパティ] で確認できます。

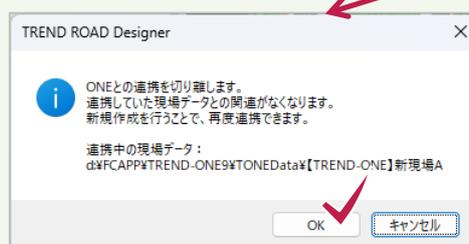


■ 図面データの受け渡し

ONE のデータは onz 形式で保存してください。連携データも渡す場合は、dgn も一緒に提供してください。

■ 連携情報クリア

ONE データが不要な場合は、[道路モデル] タブ - [図面・計算書] グループ - [連携情報クリア] で連携情報をクリアしてください。



注意点

TRDの[道路モデル]タブ- [図面・計算書]グループ- [新規作成] [編集] から起動したONEの横断計画では、複数構築形状の出力・編集はできません。

【TRDからONEを起動した場合】

【ONEを起動した場合】

The left screenshot shows the software interface for a cross-section plan. The title bar indicates the file is 'No.0+19.620'. The main window displays a cross-section diagram with a road profile and construction shapes. Below the diagram, there is a table of construction shapes with the following data:

No.	モード	勾配モード	比	n(%)	角度	dC
1	dD+dH	比	-50.000	-2.00	3	
2	dD+dH	比	-9.995	-100.50	0	
3	dD+dH	比	-9.246	-2.03	0	
4	dD+dH	比	0.100	1000.00	0	
5	dD+dH	比	0.000	0.00	0	
6	dD+dH	比	50.000	2.00	2	
7	dD+dH	比	0.000	0.00	0	
8	dD+dH	比	1.000	100.00	2	
9						
10						
11						
12						
13						

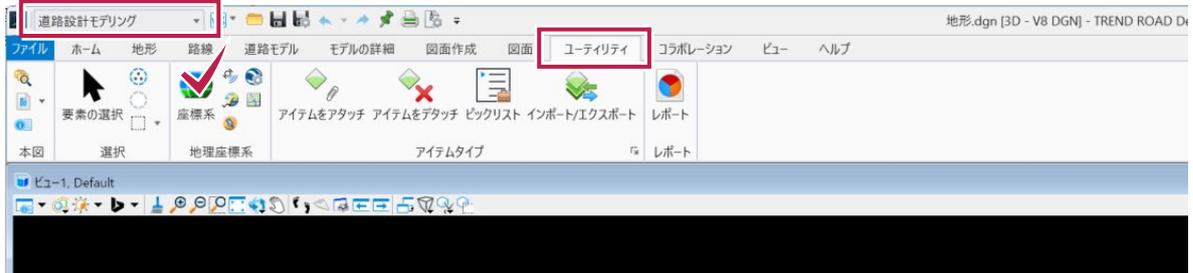
The right screenshot shows the software interface for a cross-section plan. The title bar indicates the file is 'NO.28+11.142(Double)'. The main window displays a cross-section diagram with a road profile and construction shapes. Below the diagram, there is a table of construction shapes with the following data:

No.	モード	勾配モード	比	n(%)	角度	i
1	道路部と同一勾配		-153.319	-0.6522	-0.222531	1
2	道路部と同一勾配		-153.319	-0.6522	-0.222531	1
3	センターからの距離+標高		0.000	0.0000	0.000000	0
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						

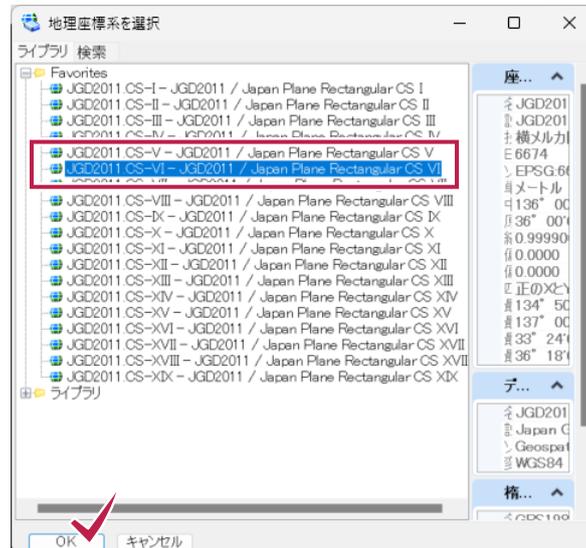
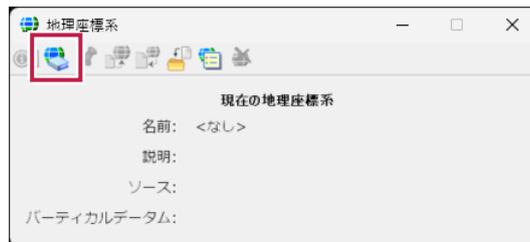
2-1 座標系を設定する

座標系を設定します。

- 1 [作業フロー] は [道路設計モデリング] です。
[ユーティリティ] タブ - [地理座標系] グループ - [座標系] をクリックします。



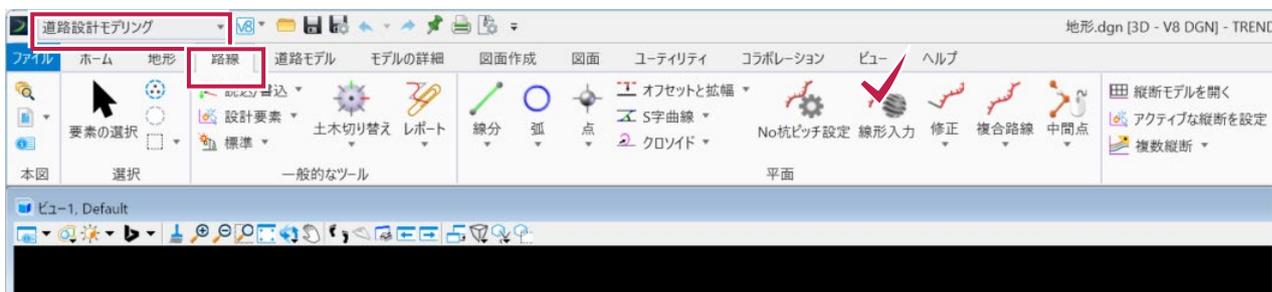
- 2 [ライブラリから選択] のアイコンをクリックします。
座標系を選択して [OK] をクリックします。



2-2 ONE の作業データ（路線測量）を起動して、平面線形を入力する

ONEの作業データ（路線測量）を起動して、平面線形を入力します。

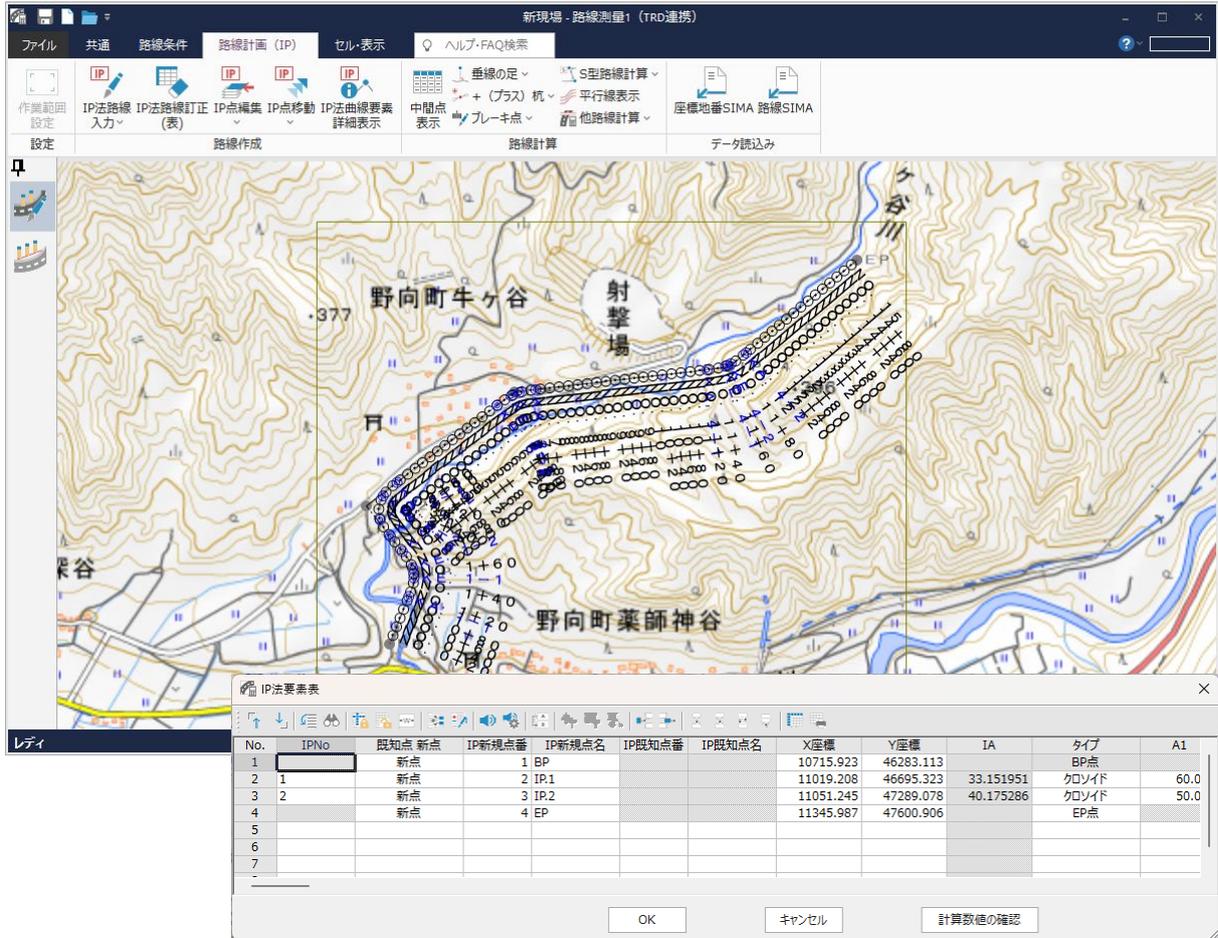
- 1 [作業フロー] は [道路設計モデリング] です。
[路線] タブ - [平面] グループ - [線形入力] をクリックします。



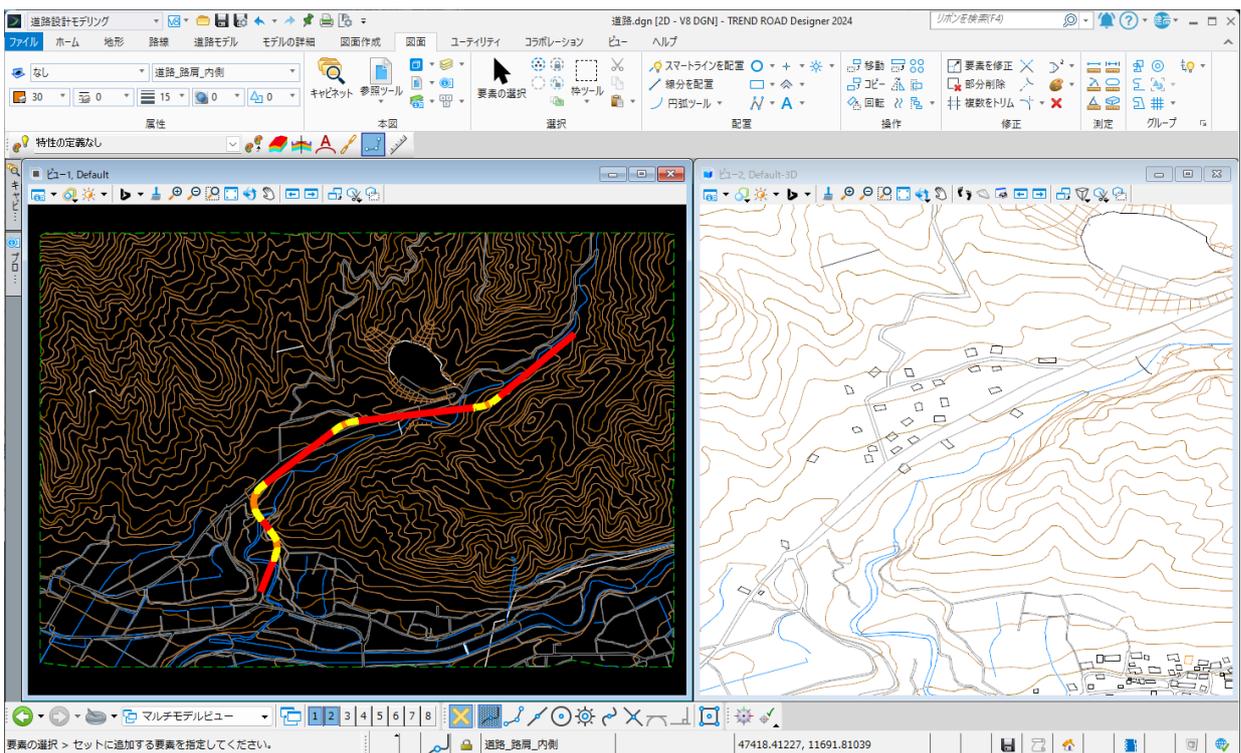
- 2 ONEの路線測量が起動します。
作業範囲をTRDから自動取得し、地理院タイルを背景表示します。



3 任意の入力方法で平面線形を入力します。



- 4 平面線形の入力を終了したら、路線測量を閉じます。
ONEの路線測量で入力した平面線形が自動変換されてTRDに表示されます。
ONEは現場データを作成せずに終了します。



注意点

TRDの[路線]タブ- [平面]グループ- [線形入力]で起動したONEの作業データ(路線測量)では、書き込み、読み込み、幅杭のコマンドが制限されます。

【TRDからONEを起動した場合】



【ONEを起動した場合】

